

第48回「私の思い」～中学生の主張～千葉県大会開催要領

1 趣 旨

次代を担う青少年が健やかに成長することは、県民全ての願いです。

心身の最も活発な成長期にある青少年自らが、社会の一員としての役割と責任を自覚して、自らの目標を持ち、それに向かって努力を続けていくことは大切なことです。

この大会は、中学生自らが主張を正しく伝え理解してもらう力などを身に付け成長することを目的として実施するものです。

なお、当大会は全国大会の予選会も兼ねており最優秀賞受賞者については、千葉県代表として全国大会へ推薦されます。

2 主 催

千葉県青少年総合対策本部（千葉県・千葉県教育委員会・千葉県警察本部）
独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 協 力

各市町村及び各市町村教育委員会
千葉県青少年団体連絡協議会

4 後 援

千葉市

5 作文の募集

(1) 対 象

県内の中学生（夜間学級を除く）及びそれに相応する学籍かつ年齢にあるもの。

(2) 主題及び発表内容

ア 下記の内容で心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、中学生らしい自由でユニークに、飾り気のない言葉でまとめたもの。

ただし、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにすること。

（悪い例：〇〇県にある〇〇旅館 良い例：〇〇県にある旅館 など。）

(ア) 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。

(イ) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど。

(ウ) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。

イ 発表は、日本語により5分程度（4分30秒～5分30秒）とする。なお、時間を超過した場合は減点する場合がある。

(3) 応募上の注意

ア 400字詰原稿用紙（縦書）4枚程度とする。

イ 応募原稿のはじめに、表題、学校名、学年、名前を書くこと。

ウ HB以上の濃いめの鉛筆を使用した直筆原稿であること。パソコン・ワープロは不可とする。ただし、障がい等による場合は可とする。

エ 応募原稿は返却しない。

オ 原稿はデータ媒体（PDF）での提出も可とする。なお、データ媒体での提出の際は、文字を鮮明に読める解像度（300dpi 以上推奨）とする。

カ 全国大会に選出する 1 作品は原稿原本が必要となるため、提出をデータ媒体で行った作品については、県大会終了後 2 週間までの期間、推薦団体の下で保管する。

キ 同様の趣旨の大会等へ未発表の作品であること。同作品を同時に他のコンクールへ応募することも不可とする。

ク 執筆時は生成 AI を利用しないこと。なお、推敲時も同様とする。

(4) 応募締切

学校、千葉県青少年団体連絡協議会等の団体、市町村及び市町村教育委員会からの応募締切は、7 月 24 日（金）とする。（事務局必着）

(5) 応募方法

学校又は千葉県青少年団体連絡協議会等の団体からの応募は、各学校長又は各団体長で応募原稿を選考の上、別紙様式 1-1 により下記事務局へ推薦する。

市町村等で選考した作品を応募する場合は、別紙様式 1-2 により下記事務局へ推薦する。

なお、推薦作品は10 作品までとする。

〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1

千葉県健康福祉部こども・若者政策課

こども・若者育成支援室

電話 043 (223) 2330

FAX 043 (227) 0530

Mail seisyounen@mz.pref.chiba.lg.jp（作文提出先）

6 審査

学識経験者等から審査員を委嘱し、別添審査基準により審査する。

7 発表者の決定

応募原稿により一次・二次の審査を実施し、県大会発表者（優秀者）12 名を目途に選出するとともに、推薦した学校、青少年育成団体及び市町村宛てに審査結果を 8 月 28 日（金）までに通知する。

8 県大会

(1) 期 日

令和 8 年 9 月 12 日（土）午後 1 時～4 時 30 分

(2) 会 場

蘇我コミュニティセンター 多目的ホール

千葉市中央区今井 1 丁目 14-43

（JR 内房線・外房線、京葉線 蘇我駅西口 徒歩 5 分、京成電鉄京成千原線 千葉寺駅 徒歩 15 分）

(3) 内 容

優秀者12名による主張の発表、表彰等

(4) 審査及び表彰

発表内容、発表の話しぶり等を審査し、最優秀賞（県知事賞）1名、優秀賞2名、審査員長特別賞1名、奨励賞8名を決定し、賞状及び副賞を贈呈する。

なお、学校奨励賞として様式2により市町村又は市町村教育委員会の推薦があった学校には選考の上、賞状を贈呈する。

9 全国大会

最優秀賞受賞者については、独立行政法人国立青少年教育振興機構の主催する「少年の主張全国大会」へ千葉県代表として推薦する。都道府県から推薦のあった者の中から事前審査により12名が選出され、11月22日（日）に開催される全国大会に出場し、発表する。

全国大会出場作品のうち特に優秀な3作品には、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、国立青少年教育振興機構理事長賞がそれぞれ授与される。

10 出版権

千葉県大会への応募作品の出版権は千葉県に帰属する。

11 個人情報

(1) 個人情報は、本事業の目的の範囲内で使用し、厳正な方法で管理する。

(2) 千葉県大会出場者については、本人の写真・氏名・学年・学校名・作品を県HP等に掲載する。